

東京都中小企業の景況

(平成26年1月調査)

平成26年1月23日

業況：横ばい

見通し：小幅ながら漸進

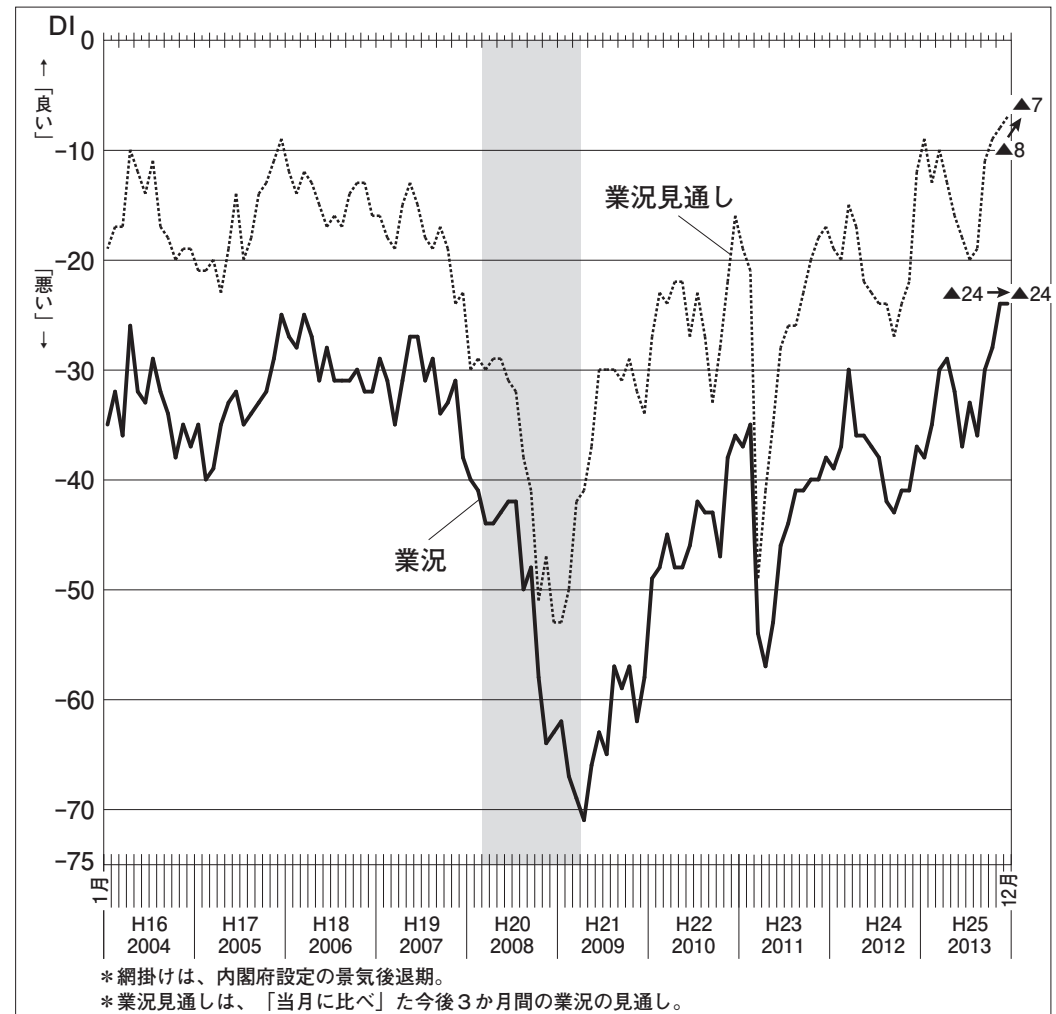
産業労働局 商工部

《12月の景況》

- 12月の都内中小企業の業況DI（業況が「良い」とした企業割合－「悪い」とした企業割合）は、当月▲24（前月▲24）と7年8か月ぶりの水準で横ばいとなった。今後3か月間（1～3月）の業況見通しDI（当月（12月）に比べて「良い」とした企業割合－「悪い」とした企業割合）は、当月▲7（前月▲8）とほぼ横ばい、9月（▲11）から3か月で4ポイント増と、小幅ながら漸進している。
- 業種別の業況DIをみると、製造業（▲20→▲19）はほぼ横ばい、引き続き模様眺めとなった。卸売業（▲24→▲24）は横ばい、踊り場となる。小売業（▲41→▲44）は、3ポイント減少、前月の躍進からわずかに後退した。サービス業（▲19→▲14）は5ポイント増加、2か月連続の改善となる。
- 業種区別の業況DIをみると、製造業では、「紙・印刷」（▲41→▲32）が9ポイント増加し、前々月の水準に戻したほか、「住宅・建物関連」（6→▲1）が7ポイント減少しつつも、水面直下に止まった。卸売業では、「食料品」（▲37→▲21）と「機械器具」（▲23→▲11）が大幅に改善した反面、「衣料・身の回り品」（▲34→▲51）と「日用雑貨」（▲30→▲48）が大幅に悪化した。小売業では、「耐久消費財」（▲56→▲35）が21ポイントと大きく改善したものの、前月に大幅改善した「余暇関連」（▲35→▲46）、「衣料・身の回り品」（▲32→▲42）、「日用雑貨」（▲28→▲38）が反動減で大幅に悪化した。サービス業では、「個人関連サービス」（▲36→▲28）と「企業関連サービス」（▲12→▲7）がともに改善した。
- 前年同月比売上高DI（▲22→▲20）は2ポイント増加、2006年3月（▲19）の水準にほぼ並んだ。業種別にみると、製造業（▲19→▲14）が5ポイント改善したほか、サービス業（▲19→▲17）がわずかに改善した。一方、小売業（▲40→▲39）はほぼ横ばい、卸売業（▲16→▲16）は前々月（▲16）から動きがない。
- 前月比仕入単価DI（17→20）は3ポイント増加、仕入単価の上昇傾向が強まった。業種別にみると、製造業（20→26）が6ポイント増加、上昇傾向に拍車がかかっている。
- 業種別の業況見通しDIをみると、卸売業（▲4→▲1）は前月同様3ポイント増加、慎重に歩を進め、水面に迫る。小売業（▲21→▲18）とサービス業（▲8→▲6）もわずかに改善した。一方、製造業（▲2→▲5）のみ3ポイント減と、水面からわずかに後退した。

業況DI・業況見通しDI（全体）

(季節調整済DI)



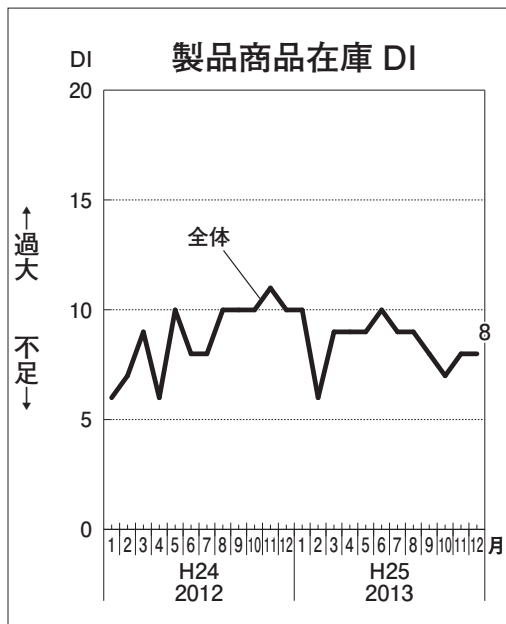
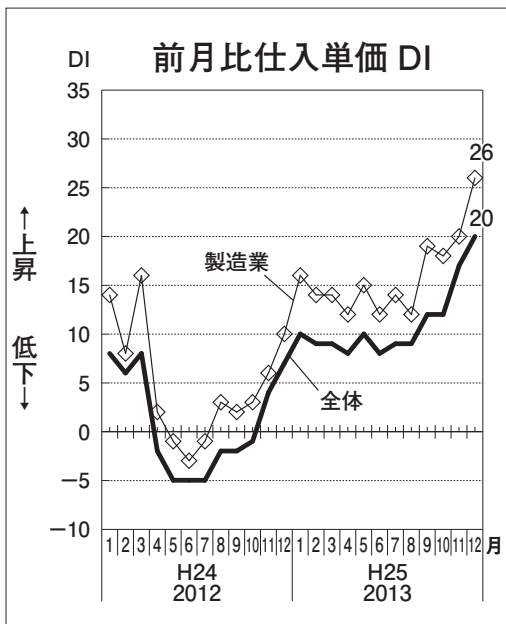
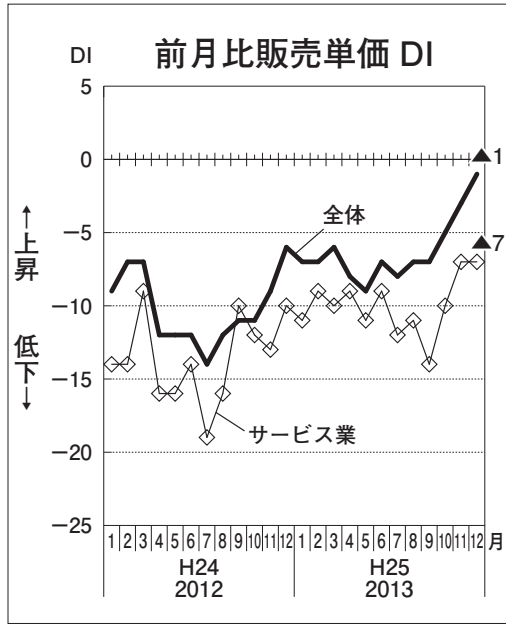
◇ DI (Diffusion Index: 景況判断指数) X: 「良い」「増加」「上昇」等の回答企業数
指数(%)の算出方法は次のとおりで Y: 「普通」「ほぼ同様」等の回答企業数
ある。 Z: 「悪い」「減少」「低下」等の回答企業数
従って、DIのプラスは景況の好転(売上高の増加等)、
マイナスは景況の悪化(売上高の減少等)を表している。

$$DI = \frac{X - Z}{X + Y + Z} \times 100$$

(注) 調査票回収期間 平成26年1月1日～1月9日

登録番号 (24) 237

主な景況指標 D I



注) 前月比販売単価 DI、前月比仕入単価 DI、製品商品在庫 DI は季節調整済 DI。

景況指数表 (業種)

・指標値 (%) : DI = 「良い」・「増加」等企業割合 - 「悪い」・「減少」等企業割合

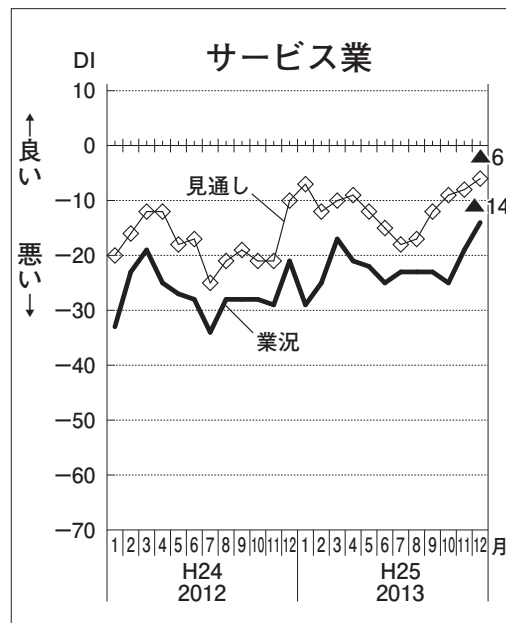
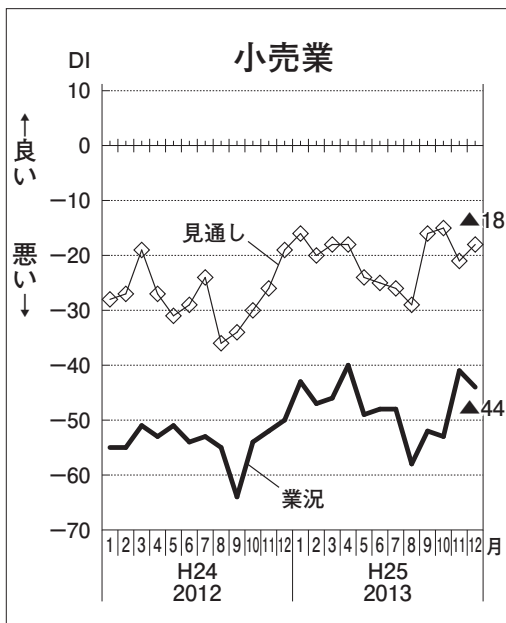
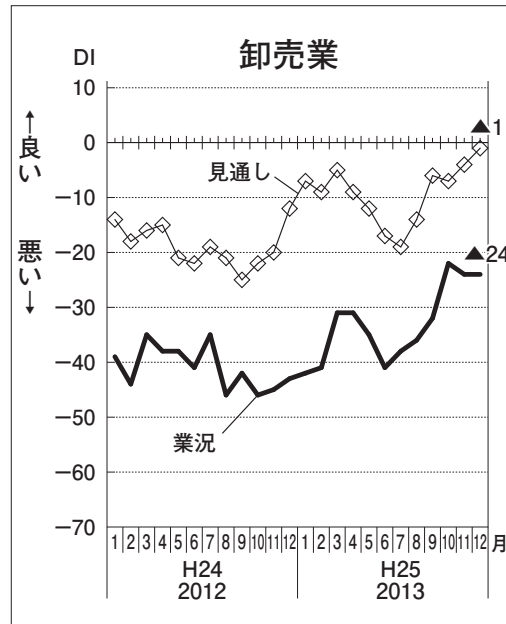
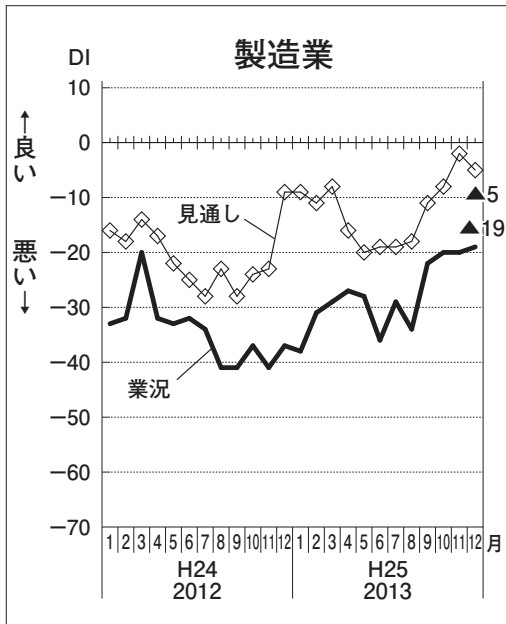
調査規模	調査対象企業数	12月の景況						今後3か月間の見通し		
	回答企業数	業況	売(前月上月比)高	売(前年同月比)高	仕(前月比)単価	販(前月比)単価	製品商品在庫	業(当月比)況	売(当月比)高	売(前年同期比)高
	回答率									
全体	3,875	▲24	▲14	▲20	20	▲1	8	▲7	▲3	▲19
製造業	1,265	▲19	▲8	▲14	26	▲3	6	▲5	▲2	▲11
卸売業	32.6%	▲24	▲14	▲16	22	6	10	▲1	2	▲13
小売業		▲44	▲25	▲39	8	▲2	7	▲18	▲10	▲41
サービス業		▲14	▲9	▲17	—	▲7	—	▲6	▲3	▲17
衣料・身の回り品		▲25	▲18	▲21	32	▲6	3	▲12	▲9	▲19
住宅・建物関連		▲1	8	▲3	45	▲8	3	1	▲4	▲3
紙・印刷		▲32	▲21	▲34	13	▲9	10	▲19	▲13	▲29
材料・部品		▲19	0	▲9	31	4	4	▲3	2	1
一般・精密機械等		▲20	▲11	▲12	18	▲5	12	5	6	▲9
電気機器		▲10	▲2	▲11	15	▲3	1	7	6	▲11
その他		▲14	▲7	6	51	8	12	▲24	▲26	▲28
衣料・身の回り品		▲51	▲25	▲56	23	▲5	26	▲2	4	▲40
食料品		▲21	▲22	0	30	22	2	▲3	1	▲26
日用雑貨		▲48	▲27	▲25	13	▲6	18	▲23	▲15	▲36
建築・住宅関連		▲11	▲11	▲6	20	2	2	4	▲7	4
化学・金属材料		▲8	6	▲4	36	23	8	10	17	10
機械器具		▲11	▲7	▲9	10	0	6	▲1	6	▲2
衣料・身の回り品		▲42	▲31	▲30	0	▲10	7	▲23	▲12	▲43
食料品		▲53	▲31	▲54	13	▲1	7	▲22	▲20	▲55
日用雑貨		▲38	▲11	▲23	14	10	6	▲12	▲2	▲17
耐久消費財		▲35	▲14	▲48	8	▲1	2	4	▲6	▲34
余暇関連		▲46	▲27	▲42	6	▲4	9	▲26	▲6	▲47
企業関連サービス		▲7	▲2	▲11	—	▲5	—	▲2	2	▲8
個人関連サービス		▲28	▲23	▲32	—	▲11	—	▲14	▲15	▲35

1. 調査項目：業況(良い・普通・悪い)、売上高(増加・ほぼ同様・減少)、仕入単価・販売単価(上昇・ほぼ同様・低下)、製品商品在庫(過大・適正・不足)。
2. 売上高：製造業は生産額。
3. 販売単価：サービス業は料金単価。

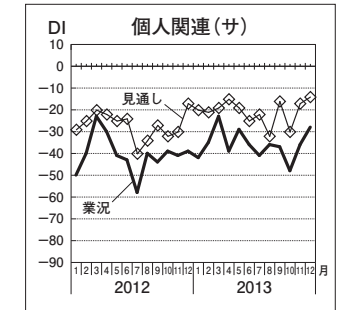
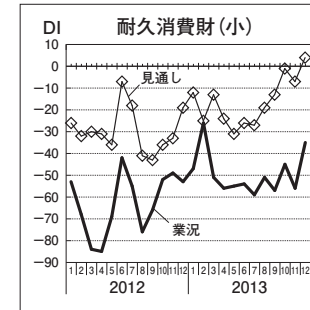
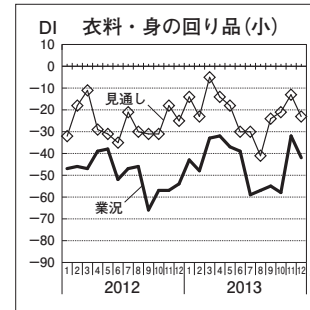
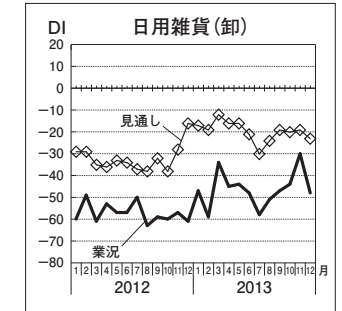
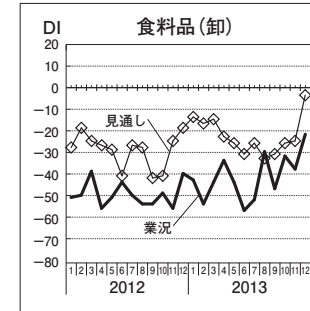
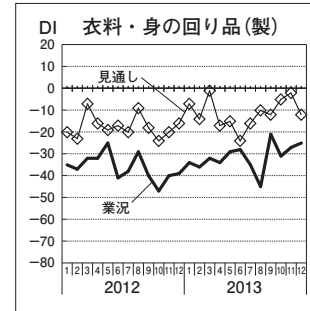
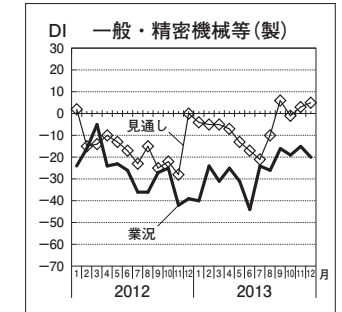
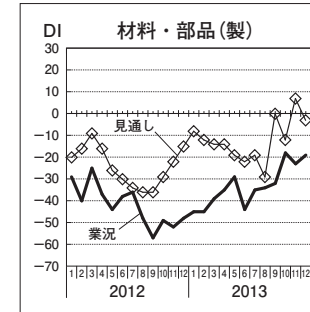
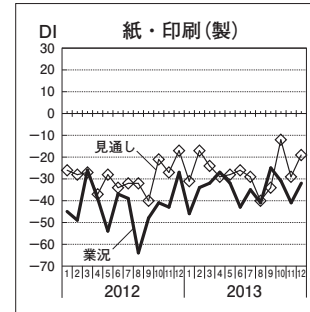
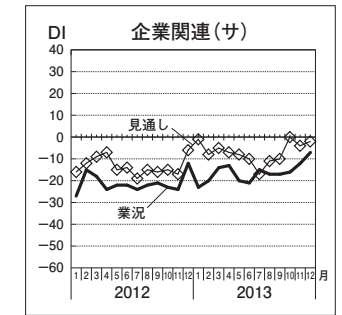
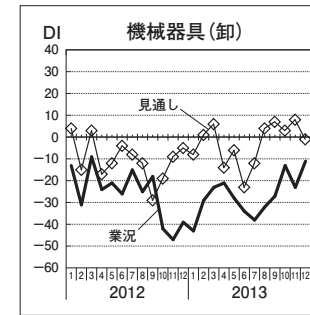
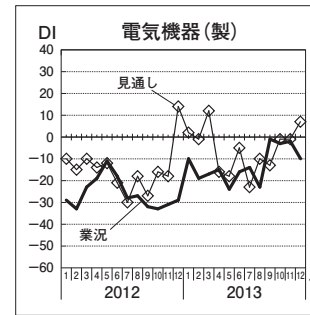
回答企業数

	対象数	回答数	回答率		対象数	回答数	回答率
全体	3,875社	1,265社	32.6%	小規模	1,449社	514社	35.5%
製造業	1,125社	396社	35.2%	中小規模	698社	264社	37.8%
卸売業	875社	304社	34.7%	中規模	792社	290社	36.6%
小売業	875社	267社	30.5%	大規模	517社	190社	36.8%
サービス業	1,000社	298社	29.8%	規模不明	419社	7社	1.7%

業種別：DI グラフ



業種区分別：DI グラフ



注) 季節調整済DI

注) 紙面の都合上、一部の業種区分のみ掲載しています。季節調整済DI。
(製)：製造業・(卸)：卸売業・(小)：小売業・(サ)：サービス業

業況DI・業況見通しDI（業種区分別）

製造業			業況						
対象数	回答数	回答率	12月		今後3か月間見通し(当月比)				
			悪い	良い	悪い	良い			
1,125	396	35.2%	-100	0	100	-100	0	100	
衣料・身の回り品	1.繊維工業								
	2.織物製衣服								
	3.ニット製衣服								
	4.下着その他繊維製品								
	5.革製履物・革製品								
	6.かばん・袋物								
	7.貴金属・宝石								
	8.装身具・装飾品								
住宅・建物	9.家具								
	10.建具								
	11.洋食器・刃物・金物								
紙・印刷	12.建設用金属製品								
	13.紙製品								
	14.紙製容器								
	15.印刷								
	16.特殊印刷								
	17.製版								
	18.製本・印刷物加工								
	材料・部品	19.工業用プラスチック							
		20.化学工業							
		21.ゴム製品							
22.なめし革・革製材料									
23.窯業・土石製品									
24.鉄鋼・非鉄金属									
25.金属素材材製品									
26.金属被覆・熱処理									
27.ボルト・ナット・ねじ									
28.ばね・他金属製品									
一般・精密機械等	29.金属加工機械								
	30.産業用機械								
	31.はん用機械								
	32.事務・サービス機器								
	33.金型								
	34.自動車・同附属品								
	35.計量・測定・分析器								
	36.医療用機器								
	37.理化学・光学機器								
	38.発電・送電・配電用機器								
電気機器	39.照明・電子応用装置								
	40.電気計測器								
	41.情報通信機器								
	42.電子部品・デバイス								
	43.パン・菓子								
	44.その他の食料品								
その他	45.がん具・事務用品								

卸売業			業況					
対象数	回答数	回答率	12月		今後3か月間見通し(当月比)			
			悪い	良い	悪い	良い		
875	304	34.7%	-100	0	100	-100	0	100
衣料・身の回り品	1.男子服							
	2.婦人・子供服							
	3.靴・履物							
	4.かばん・袋物							
	5.装身具・身の回り品							
	6.野菜・果実							
	7.食肉							
	8.生鮮魚介							
	9.酒類・飲料							
	10.茶・のり・乾物							
食料品	11.菓子・パン類							
	12.紙・紙製品							
	13.陶磁・ガラス・什器							
	14.スポーツ・玩具							
	15.文房具・事務用品							
	16.医薬品							
	17.化粧品							
	18.セメント・板ガラス							
	19.管工機材							
	20.木材・他建築材料							
日用雑貨	21.家具・建具							
	22.室内装飾品							
	23.電設資材							
	24.塗料							
	25.ゴム・プラスチック							
	26.その他化学製品							
	27.鉄鋼・石油・鋳物							
	28.非鉄金属							
	29.ボルト・ナット・ねじ							
	30.金属加工・事務機器							
建築・住宅関連	31.建設・他一般機器							
	32.自動車・自動車部品							
	33.精密・医療用機器							
	34.家庭用電気機器							
	35.その他電気機器							
化学・金属材料								
機械器具								

◇このグラフのみかた

各項目とも0を基準に左右のグラフの長さで業況の「良い」・「悪い」の程度を判断する。
ただし◎印は全回答が「普通」ないしは「ほぼ同様」、○印は「良い」、「悪い」の回答数が同数を示す。

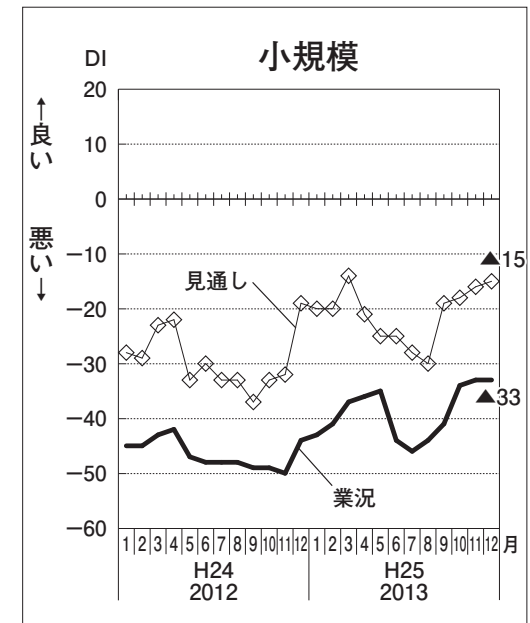
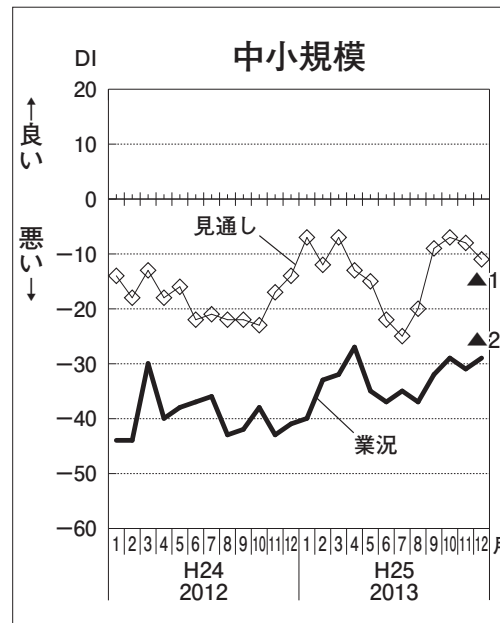
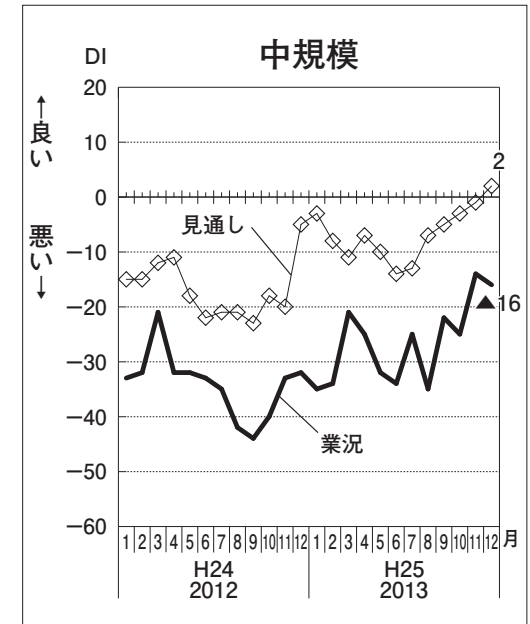
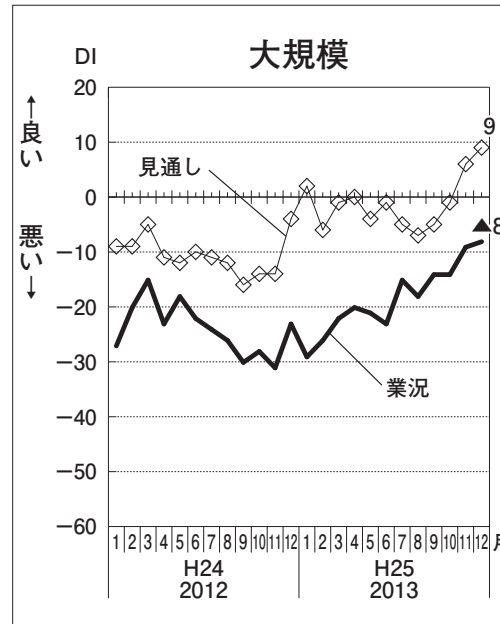
小売業			業況					
対象数	回答数	回答率	12月		今後3か月間見通し(当月比)			
			悪い	良い	悪い	良い		
875	267	30.5%	-100	0	100	-100	0	100
衣料・身の回り品	1.呉服・服地・寝具							
	2.男子服							
	3.婦人服							
	4.子供服							
	5.靴・履物							
	6.かばん・袋物							
	7.雑貨・身の回り品							
	8.時計・眼鏡							
	9.ジュエリー製品							
	10.各種食料品							
食料品	11.酒							
	12.食肉							
	13.鮮魚							
	14.野菜・果実							
	15.菓子・パン							
	16.米穀類							
	17.コンビニエンスストア							
	18.茶・のり・乾物							
	19.料理品							
	20.家庭用品・他什器							
日用雑貨	21.医薬品							
	22.化粧品							
	23.燃料							
	24.文房具・事務用品							
	25.ディスカウントストア							
	26.自動車							
	27.自転車							
	28.家具・インテリア							
	29.家電・電気機器							
	30.書籍・雑誌							
耐久消費財	31.スポーツ用品							
	32.かん具・娯楽用品							
	33.楽器・CD							
	34.花・植木							
	35.中古品							
余暇関連								

サービス業			業況					
対象数	回答数	回答率	12月		今後3か月間見通し(当月比)			
			悪い	良い	悪い	良い		
1,000	298	29.8%	-100	0	100	-100	0	100
企業関連サービス	1.ソフトウェア業							
	2.情報処理サービス業							
	3.情報提供サービス業							
	4.映像・音声制作業							
	5.出版業							
	6.その他情報通信業							
	7.道路貨物運送業							
	8.倉庫業							
	9.運輸附帯サービス業							
	10.駐車場業							
	11.医療附帯サービス業							
	12.建築設計業							
	13.その他土木建築サービス業							
	14.デザイン業							
	15.機械設計業							
	16.その他専門サービス業							
	17.リネンサプライ業							
	18.廃棄物処理業							
	19.機械修理業							
	20.産業用機器賃貸業							
	21.事務用機器他賃貸業							
	22.広告・ディスプレイ業							
	23.計量・非破壊検査業							
	24.建物サービス業							
	25.職業紹介業							
	26.警備業							
	27.労働者派遣業							
	28.不動産取引業							
	29.不動産賃貸・管理業							
	30.一般飲食店							
	31.酒場・ビアホール							
	32.宿泊業							
	33.普通洗濯業							
	34.理容業							
	35.美容業							
	36.旅行業							
	37.冠婚葬祭・生活関連							
	38.スポーツ施設提供業							
	39.遊技場							
	40.自動車整備業							

《 規模別景況 》

- 12月の業況DIを規模別にみると、「中小規模」(▲31→▲29)は2ポイント増加、わずかに改善し前々月に戻した。このほか、「小規模」(▲33→▲33)が前月に引き続き横ばいとなったほか、「大規模」(▲9→▲8)もほぼ横ばいとなった。一方、「中規模」(▲14→▲16)はわずかに悪化した。
- 前年同月比売上高DIをみると、「大規模」(4→5)がほぼ横ばいでプラスを堅持したほか、「中規模」(▲14→▲6)は8ポイント増加し、▲一桁台となる。このほか、「小規模」(▲34→▲34)は横ばい、「中小規模」(▲27→▲29)はわずかに悪化した。
- 当月と比べた今後3か月間(1~3月)の業況見通しDIを規模別にみると、「大規模」(6→9)は3ポイント改善、業況好転への期待感が一段と高まったほか、「中規模」(▲1→2)もわずかに改善し、プラスに転じた。このほか、「小規模」(▲16→▲15)はほぼ横ばい、「中小規模」(▲8→▲11)は、わずかに悪化した。

規模別：DI グラフ



景況指数表 (規模)

・指標値 (%) : DI = 「良い」・「増加」等企業割合 - 「悪い」・「減少」等企業割合

調査規模	調査対象企業数	3,875	12月の景況						今後3か月間の見通し		
	回答企業数	1,265	業況	売上(前月上月比)高	売上(前年同月比)高	仕入(前月単価)	販売(前月単価)	製品商品在庫	業況	売上(当月上月比)高	売上(前年同期比)高
	回答率	32.6%									
全体			▲24	▲14	▲20	20	▲1	8	▲7	▲3	▲19
規模	小規模		▲33	▲23	▲34	18	▲5	2	▲15	▲10	▲32
	中小規模		▲29	▲16	▲29	23	0	10	▲11	▲7	▲24
	中規模		▲16	▲4	▲6	18	0	12	2	6	▲7
	大規模		▲8	▲1	5	23	3	11	9	8	5

(注) 規模 小規模：1~9人(製造業、卸売業、サービス業)、1~2人(小売業)
 中小規模：10~19人(製造業、卸売業、サービス業)、3~4人(小売業)
 中規模：20~49人(製造業、卸売業、サービス業)、5~19人(小売業)
 大規模：50人以上(製造業、卸売業、サービス業)、20人以上(小売業)

注) 季節調整済DI